

# インストール手順手川頁

作成者：飯高敏和

作成日：2006年8月27日

## はじめに

この解説書では、PHP Exam System のインストール手順を解説します。

## システム要求

Php4.2 以上が動作し、データベースとして mysql4.1 以上もしくは PostgreSQL7 以上が php と連動するように設定されている環境が必要です。さらには、データベースの文字コードは、Unicode/UTF-8 に設定されている必要があります。

## インストール手順

STEP1：http サーバー及び db サーバーの設定。加えて、php のインストールと設定

STEP2：データベースを作成する

STEP3：PHP Exam System の圧縮ファイルを、web サーバーに展開する

(以下では、展開したフォルダ名を TEST\_MAKER と表示します。)

STEP4：TEST\_MAKER 以下に必要なファイルとフォルダがあるかを確認する。

STEP5：TEST\_MAKER/data/フォルダを書き込み可能にする

STEP6：TEST\_MAKER/installer/にあたる URL にブラウザからアクセスする

STEP7：インストール

STEP8：TEST\_MAKER/installer/のフォルダを削除する

STEP9：TEST\_MAKER/data/の権限を読み込みと実行のみにする

STEP10：TEST\_MAKER/admin/にあたる URL にブラウザからアクセスし、正式な管理ユーザーを作成。暫定管理者 toshibo666 を削除

### ○STEP1 および STEP2

これらについては、一般的なものなので、別途に入門書などを参照してください。筆者の場合には、Linux では「自宅サーバー革命 (<http://honana.com/>)」を参照しました。Windows の場合は、mySQL で構築する際には、php とのバージョンの組み合わせで設定が異なるので、ご注意ください。

### ○STEP3

1. 配布されている「test\_maker.zip」を web サーバー上にアップロードします。

2. ZIP の解凍

2. 1 Linux の場合

Linux などの場合には、「unzip test\_maker.zip」と入力して、zip ファイルを解凍します。

## 2. 2 Windows の場合

Windows の場合には、通常にファイルやフォルダを参照する画面で、解凍できます。

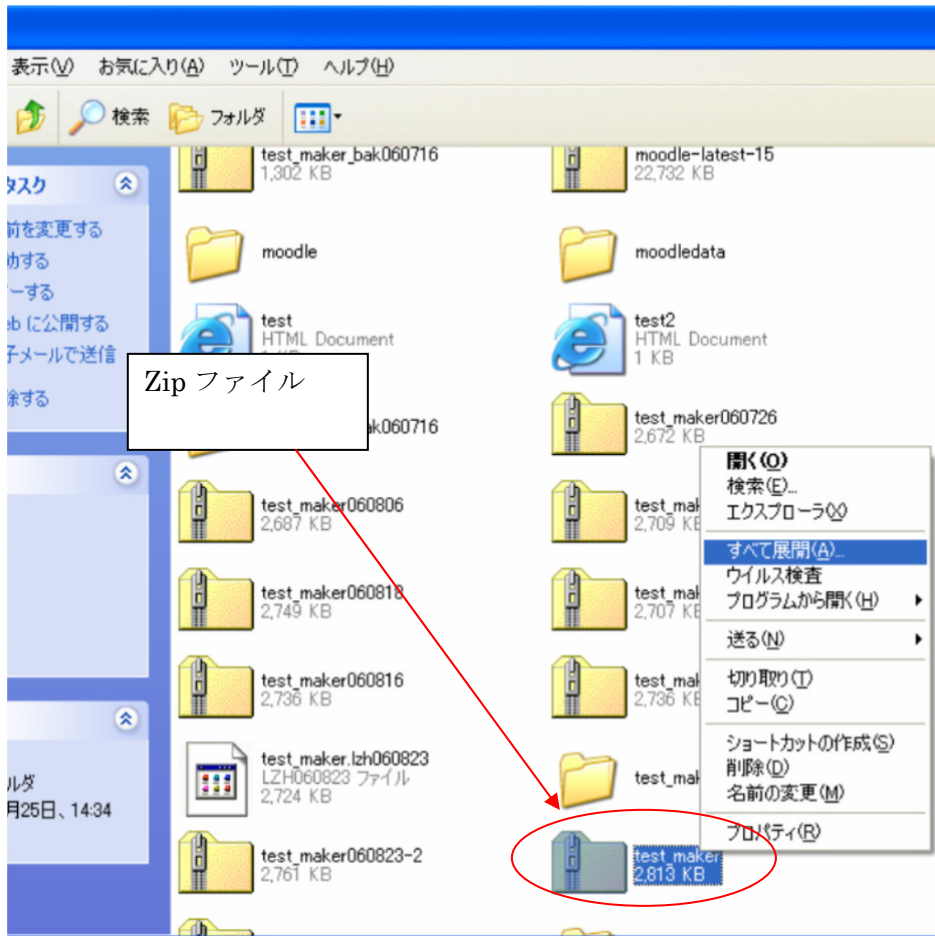


図 1 Windows における ZIP ファイル

### ○STEP4

TEST\_MAKER 以下に次のフォルダがあることを確認してください

/admin

/av\_files

/data

/img\_files

/installer

/templates

/usr

/util

○STEP5

TEST\_MAKER/data フォルダに書き込みをできるようにします。

○STEP6

URL へのアクセスです。ドキュメントルートの直下に展開した場合には、[http://localhost/TEST\\_MAKER/installer/](http://localhost/TEST_MAKER/installer/)にアクセスします。

○STEP7

インストールを開始します。

①必要項目に記入

図 2 のような画面が表示されるので、各項目に記入の上、「確認」をクリックしてください。

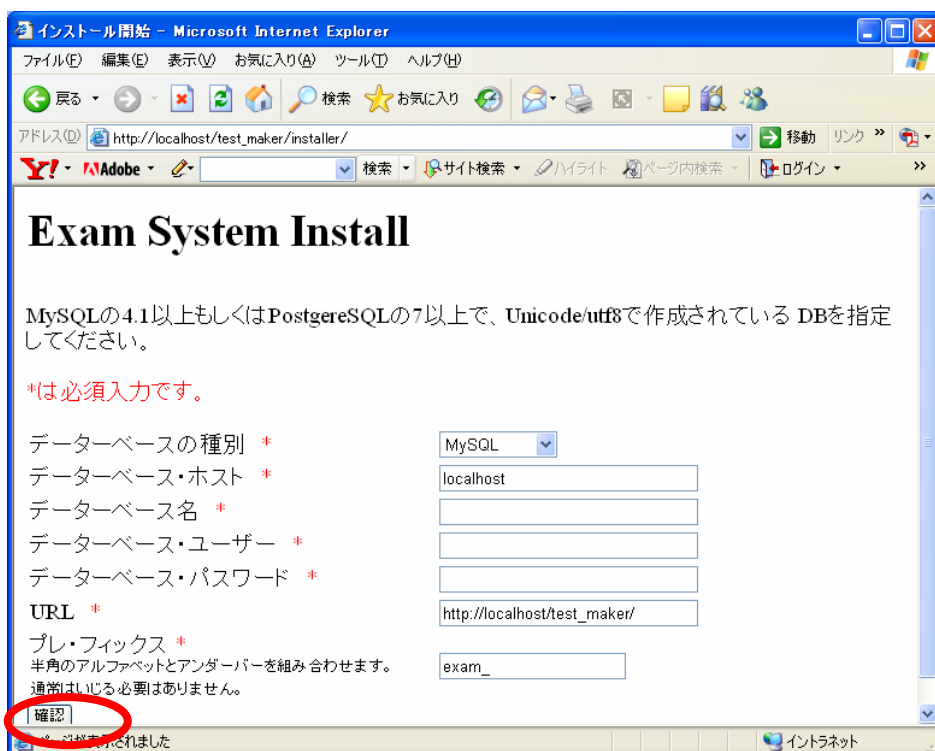


図 2 インストール情報記入画面 (/installer/index.php)

②情報を確認

「インストール情報記入画面」で記入した情報でインストールが可能であれば、図 3 のような確認画面が表記されます。情報に間違いなければ、「インストール」をクリックしてください。



図 3 インストール情報確認画面(/installer/confirm.php)

### ③インストール完了画面

問題なくインストールが完了すると、図 4 のような画面が表示されます。

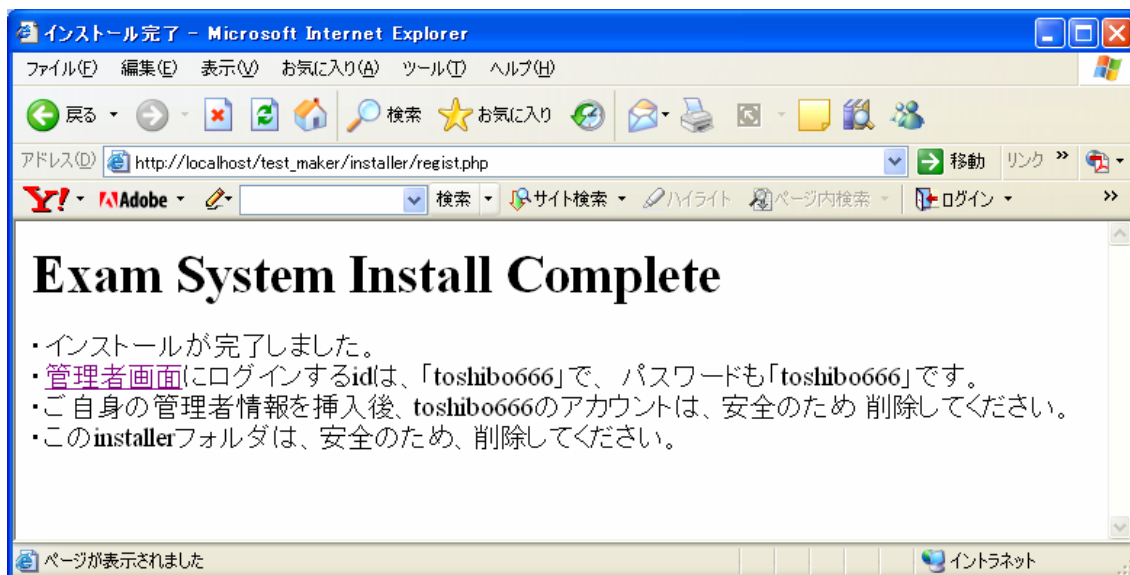


図 4 インストール完了画面

STEP8、STEP9、STEP10 については、割愛します。